

令和8年度 課の運営方針書

教育部 中央図書館

1 課の運営方針

【課の使命】

中央・新南陽・福川・熊毛・鹿野図書館は、それぞれの地域の「知の拠点」として、地域の読書活動や生涯学習活動の支援を行うとともに、地域の情報拠点としての役割を果たします。
また、徳山駅前図書館は、気軽にくつろぎながら本を手にとることができる読書の入口「知の広場」として、賑わいと交流の場の創出を図ります。

【課の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ① 利用者ニーズに対応した資料整備
多様化・高度化する需要に応じた資料・情報の充実を図るとともに、各館の特色を活かした幅広い資料の収集・充実をめざします。
- ② 多様な図書館サービスの展開
従来の図書館業務に加え、移動図書館や電子図書館の運営など幅広いサービスを展開します。
- ③ こどもの読書活動の推進
「第四次周南市子ども読書活動推進計画」に基づき、こどもの読書活動に向けた啓発や環境整備に取り組めます。
- ④ 図書館施設の維持・整備
利用者の安心・快適な読書環境を提供するため、適切な施設の維持・整備に努めます。

【行政経営への取組】

限られた財源の中で利用者ニーズに的確に応えるため、市内6館の特性を踏まえた役割分担や連携・DX化を進め、資料収集やサービス提供の最適化を図ります。
併せて、施設運営の効率化やコスト縮減に取り組み、持続可能かつ質の高い図書館サービスを実現します。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(管理担当)図書館の管理運営に関すること
(普及担当)図書館サービス・資料選択に関すること
(新南陽・福川・熊毛・鹿野図書館)地域の「知の拠点」としての図書館サービスに関すること
(徳山駅前図書館)「知の広場」としての図書館サービス、「賑わいと交流の場」の創出を図ること

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	40 人	うち	正職員	13 人	・	会計年度 任用職員	27 人	人件費	正職員	97,539 千円	会計年度 任用職員	97,538 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	------	-----	-----	-----------	--------------	-----------

※R6職員平均給与(7,503 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	73,946 千円	歳出予算額	388,208 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	7 事業
-------	-----------	-------	------------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

推進施策別 優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	2 教育・子ども 3 生涯学習の充実 4 図書館サービスの充実	○ 誰もが利用しやすく親しみの持てる図書館サービスを提供します。 ○ 電子図書館サービスを充実させ、市民の読書の機会を増やすとともに、市民の情報センターとしても活用します。 ○ こどもの読書活動を推進するために、社会全体で連携を図りながら、こどもが読書に親しむことができる環境整備を進めます。